



能登半島の豊かな自然資源を活かしたツーリズム等の推進支援を通じて、石川県創造的復興プランに貢献します。

1. 事業目的

- ・石川県創造的復興プランに貢献するため、ロングトレイル（自然歩道）の創設及びトキと共生する里地づくりを通じ、能登半島の豊かな自然資源を活かしたツーリズムとトキをシンボルとした地域づくりの推進を支援。
- ・能登半島国定公園をはじめとする被災した自然公園施設の復旧に向けて、石川県の要請を汲んだ支援を実施。

2. 事業内容

- (1) 国立公園等利用等推進事業費のうち、
能登半島地域の自然を活かした創造的復興推進事業【15百万円】
 - ①能登半島地震の復興に資する国定公園のあり方検討事業
 - ②復興トレイルツーリズムによる利用促進事業
- (2) 希少種保護対策費のうち、
トキをシンボルとした地域づくり推進事業【49百万円】
 - ・トキの放鳥への着実な準備及び放鳥、トキをシンボルとした地域づくり支援
- (3) **自然公園施設災害復旧事業費【183百万円】**
 - ・被災した自然公園施設の復旧の実施

3. 事業スキーム

- 事業形態 請負事業、補助事業（補助率：8 / 10）
- 請負先/交付対象 民間事業者・団体、地方公共団体等
- 実施期間 令和8年度～令和11年度（予定）

4. 事業イメージ

- (1) 能登半島地域の自然を活かした創造的復興推進事業



地震後

変化状況を踏まえ公園計画の見直しを検討



復興トレイルツーリズムによる利用促進事業

- (2) 希少種をシンボルとした地域づくり推進事業



- (3) 自然公園施設災害復旧事業費（事業実施箇所（例示））



基礎の亀裂（輪島市）



防護柵の損傷（珠州市）



創造的復興に貢献するため能登半島の豊かな自然資源を活かしたツーリズムと地域づくりを推進します。

1. 事業目的

- ① 能登半島国立公園及び周辺地域において、地震に伴い生じた地形や景観資源の変化や復興に関する地域の意向を把握した上で、復興の状況を見つつ、国立公園の公園計画の見直しを行い、能登の自然資源を活かした創造的復興を促進する。
- ② 能登半島の豊かな自然資源を活かした復興トレイルの構想策定や、トレイルを活用したツーリズムや地域づくりへの支援により、地域活性化と誘客の促進を図る。

2. 事業内容

能登半島国立公園を含む沿岸地域やその周辺地域を中心として、里山里海と共存してきた生業や文化など能登らしい風景について国立公園を活用した保全を図りつつ、景勝地等をつなぐ復興トレイル等のツーリズムによる誘客促進により、能登半島の創造的復興を支援する。

①能登半島地震の復興に資する国立公園のあり方検討事業

能登半島国立公園区域及び周辺地域において、地震に伴い生じた地形や景観資源の変化や復興にあたっての国立公園の景観や能登半島の自然に関する地域の意向に関する社会学的調査を実施し、公園区域等の見直しに関する情報収集を行う。

②復興トレイルツーリズムによる利用促進事業

能登の豊かな自然や風土に触れ、魅力を体験することができるロングトレイルの構想策定を支援し、トレイルを活用した創造的復興の機運醸成を図る。また、国立公園区域や復興を目指す温泉地等とも連携し、トレイルイベントや実証試験を実施することにより、誘客や関係人口の増加につなげ、観光振興や地域活性化、地域住民の活力向上を図る。

3. 事業スキーム

- 事業形態 請負事業
- 請負先 民間事業者・団体
- 実施期間 令和8年度～令和11年度（予定）

4. 事業イメージ

①能登半島地震の復興に資する国立公園のあり方検討事業

能登半島国立公園の主要な景観資源である見附島（珠洲市）の地震前後の写真【写真提供：石川県】



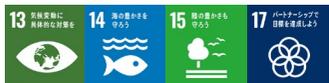
⇒ 変化状況を踏まえ公園計画の見直しを検討

②復興トレイルツーリズムによる利用促進事業

「みちのく潮風トレイル」等のロングトレイルの先進事例のノウハウ提供や、能登らしさを生かしたツーリズムの計画・検討の支援により、誘客や関係人口の増加や観光振興、地域活性化、地域住民の活力向上に貢献。



写真) 石川県観光公式サイトより



本州におけるトキの放鳥と地域づくりの支援を行い、能登半島の創造的復興に貢献します。

1. 事業目的

現在新潟県佐渡島だけで定着・繁殖しているトキについて、令和8年に本州初となる能登地域で放鳥し、地域づくりのシンボルとして能登半島の創造的復興に貢献するとともに、将来的には全国に展開を目指す。

2. 事業内容

トキ放鳥に向け必要な機材の準備や体制を整備した上で、取組自治体と協働で放鳥を実施する。放鳥後はトキの分布・拡散状況を追跡機器やモニタリング等により把握し、そのデータを解析し、次の放鳥の検討に利用する。また、放鳥後に想定される傷病対応等の事例を収集し、考え方や方針を検討・整理する。

トキの定着に向けた技術的支援を行うことで、トキをシンボルとした地域づくりを推進する。

○放鳥準備及び放鳥

- ・本州放鳥へ向けた機材や体制等の準備及び放鳥

○トキのモニタリング・データ解析等

- ・放鳥個体の分布、生息状況把握
- ・追跡機器やモニタリングから得られたデータ解析等
- ・傷病事例等の情報収集、対策の検討

3. 事業スキーム

- 事業形態 請負事業
- 請負先 民間事業者・団体
- 実施期間 令和8年度

4. 事業イメージ

■放鳥準備



追跡機器の調達、装着



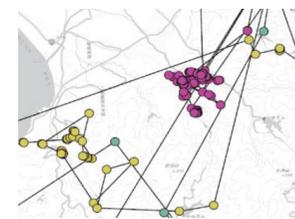
放鳥箱等必要機材の調達、調整

■モニタリング



モニタリングや追跡機器により得られたデータ解析等

■分布データ等の解析



追跡機器やモニタリングデータを用いた分析（トキの環境利用把握等）

能登半島におけるトキをシンボルとした
創造的復興に貢献

地域づくりのモデルとして全国へ展開



能登半島地震によって被災した国立公園施設について復旧等を図ります。

1. 事業目的

能登半島地震によって自然公園施設に損壊等被害が生じており、観光利用の拠点となる自然公園施設の復旧を行うことで、風評被害や利用者の減少を最小限に抑えるなど魅力的な観光地域づくりにつなげ、地域の復興を実現する。

2. 事業内容

令和6年1月1日に発生した能登半島地震により国立公園において施設が多数被災し、通常の支援・予算により被災自治体が施設の復旧を行うことは困難な状況にある。また、被災した施設の復旧の遅れは地域一帯の観光振興への影響も大きいと見られ、被災自治体による施設の復旧を図ることが可能な措置を講ずるもの。

<具体的な事業内容>

- ・地方公共団体が事業執行する国立公園施設の復旧事業

3. 事業スキーム

- 事業形態 補助事業（補助率：8／10）
- 交付対象 地方公共団体
- 実施期間 令和6年度～

4. 事業実施箇所（例示）



能登半島国立公園
瀬ヶ崎野営場（輪島市）

能登半島国立公園
真浦園地（珠洲市）